教会堂の概要

建築主 福音伝道教団 館林キリスト教会

設計監理 宇佐美建築工房1271

施 工 河本工業株式会社

所在地 群馬県館林市高根町426番地 敷地面積 2665.61㎡(806坪)

建築面積 592.21㎡(179坪)

床面積 1 階 5 2 0 . 0 1 ㎡

2 階 101.49㎡

延べ床面積 621.50㎡

構 造 鉄骨造2階建て一部木造平屋建て

設備 電気単相3線・3相3線

音 響 全館放送設備・ビデオカメラ設備 携帯受信機システム・LAN設備

防 災 非常警報設備

空 調 冷暖房設備(電気)・床暖房設備(ガス)

給排水 市営水道直結方式・浄化槽合流方式

雨水場内浸透方式・給湯設備(ガス)

防 音 防音断熱サッシ

屋根、外壁:断熱遮音構造

駐車場 68台(常時)・88台(最大)

教会堂の特徴

設計監理者 宇佐美勝康

教会堂は神の家であり祈りの空間である。

また、神の福音をのべ伝えるため多くの人達を迎え入れる必要があり、信仰を深め会堂に集う人たちが親交を暖める場所でもある。

この静と動の相反する二つの要素は中庭を造る事で、分離しつつも採光を助け中心性を与え空間を一づにまとめた。

敷地が線路(東武伊勢崎線)に面しており音や振動の問題を 抱えている。遮音構造を採用し管理棟で音をブロックし、礼 拝室を線路から離すことで礼拝の静粛性を確保した。

室内は天井を高くとり変化を与える事で伸びやかな空間と明るさを取得した。ロビー、エントランスなど休憩室以外にもくつろげるスペースをつくった。ご高齢の方々や体の弱い方々にやさしいトイレ、放送システム、床暖房、バリアフリー等取り入れた。さらに出来うる限り自然の材料を使用した。

地域社会に開かれた楽しい外部空間をつくり、車寄せやスロープの屋根の設置などアプローチを容易にして入り易くした。夜間の街灯とライトアップは地域の雰囲気作りに関与しているし、多種にわたる植樹は潤いと安らぎを与えてくれるだろう。

旧会堂をベースに機能的な教会堂でありながら美しい空間 を造ることを目指した。

そして何よりも豊かに神に用いられる教会堂であることを 析っている。